

【22_041/技術系メルマガ】エントリーの基準は自分の中の『納得』で決めろ(理論編)

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

昨日は久々に朝活のトレードでした。

元々ボラティリティの小さい時間帯でのトライなので「負けなければOK」位の

期待度でやるトレードですが、オージークロスなどで時々仕掛けることがあります(笑)

▼ツイート GBPAUD(S) 結果:21pips▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1491227480497455105?s=20&t=AE9uOmbRua8P0lotLMsOYA>

～～

決め手は、H4足で昨日作られた安値をNY時間にブレイク。

今朝、そのブレイクラインにプルバックが入る中でのレジ転換でショート目線。

あとは、下位時間足の邪魔くさいMAを全て抜けた瞬間、ひと伸びする可能性が高い

と踏んでのエントリーでした。

～～

その後、LN時間以降に2回ほどトレードしたのですが

③波目想定の一と伸びを狙ったもののボラが出ず、建値撤退で終わりました(笑)

さて今回は、あまり今まで話題の中心に据えた事が無かったのですが、日々トレードの情報を集める中で

事ある毎に注目される『エントリーの方法論について』僕の考えを整理してみたいと思います。

□

■ エントリーの方法論に『満点回答』は存在しない

先日、エントリーの仕方について

同じチャートでも入り方によって違いがあるので、自分の中に『一貫性』を持たせることが大事である

とつぶやきました。

▼その時のツイート▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1491239194517245953?s=20&t=AE9uOmbRua8P0lotLMsOYA>

ツイートでは詳細を省きましたが、なぜ『一貫性』を持たせることが大事なのかというと

『いつも自分がどんな基準でエントリー～決済を行っているか』を

決めごととして作っておくことによって、『迷い』を無くすることができるからです。

【基準があるから、迷わない】これ、当たり前のように、これをトレードで実践出来ている人は

非常に少ないのです。。。これがトレードを難しくしている一番の理由なのですが。

こうしてツイートの限られた文字数の中で書くだけでも、限られたチャート範囲の中で

2通りのエントリーの考え方(主に、僕がやるのはどっちか一方 笑)が出てきますが

それだけ「エントリーの方法」というのは多様だし、10人のトレーダーが居れば

10通りの答えがあっても僕は驚きません。

僕が、エントリーの方法論に対して「こうしてください」ではなく『僕はこうやっています』

という言い回しで紹介をするのも、この考えが根底にあるからです。

最初こそ、誰かの方法をマネるところからスタートすると思いますが、最終的には

『自分の納得できるエントリー、決済方法』を見つけ、定着させて欲しいと思うのです。

このあと、【基準を決める】という視点に置いて、非常に重要な要素でもある

『損切りの事例』を、このメルマガ限定の内容として、深堀解説したいと思ったのですが

今日のメールがちょっと長くなりすぎてしまったので(僕の悪い癖)

明日のメルマガに『実践編』として続きを書いていこうと思います。

ちょっと待っててくださいね(笑)